

## 審議概要

### (1) 第4回 心をつなぐ若林シーサイドマラソン実行委員会

- ▷ 採点結果 総合評価点：2.23 《採用》
- ▷ 助成金 上限 250,000 円
- ▷ 審議概要 マラソン大会としての充実に関しては、改善点をあげて対策し、解決に向けて活動されていると評価しているが、まちづくりの視点での取り組みや実行委員会体制のあり方、助成金を出すことへの効果に対して、多くの委員から疑義があった。今後地域を拡げて事業を展開するにあたっては、実行委員会体制を見直し、多くの企業や地域の方が参画できる組織に切り替えて、実行委員会を開催し、地域の方の意見を取り入れた事業としてほしい。助成額は、今後の自立を期待し、25万円減額で、25万円を上限とした。「震災を風化させない」「心をつなぐ」事業として、さらなる発展に期待したい。

### (2) 地域情報紙「荒町さんぼ」発信事業

- ▷ 採点結果 総合評価点：2.00 《採用》
- ▷ 助成額 上限 500,000 円
- ▷ 審議概要 まちのファンをつくる仕組みとして、地域情報紙「荒町さんぼ」を作成し、そのなかでまちづくりの新たな担い手育成やプラットフォーム形成を目指していくとの思いは伝わったが、企画の趣旨や継続性のあり方に不明瞭な点が多く、当初の総合評価点は基準を下回った。しかしながら、新たに変わろうとしている荒町地域において、まちに興味をもつ人を増やし、情報発信による地域との相互的な結びつきができることを期待し採点を見直した。大学との連携や趣旨に賛同してくれる仲間を増やし、助成金に頼り過ぎないローコストで持続可能な仕組みづくりを工夫してほしい。

### (3) 堀ベンチャー

- ▷ 採点結果 総合評価点：2.18 《採用》
- ▷ 助成額 上限 184,000 円
- ▷ 審議概要 江戸時代からある地域資源である「堀」の景観と環境を守り育て、活用し、また歴史や文化を知ることにより、貴重な水辺資源に興味・関心を育める地域づくりを行いたいという趣旨は高評価を得ている。用水路管理者と安全対策等の協議を行い、実施許可が得られたらとの条件付きでの採用とした。事業により堀に愛着をもち、安全性を考慮したなかで堀を楽しめる地域づくりに期待したい。